

愛知県議会議員

桜井 ひでき

現場の声を
県政に!

県政レポート

2022年8月
発行: 桜井ひでき事務所

vol. 14



message

任期4年の最終年に向けて

新型コロナウイルス感染症と向き合う3度目の夏、わたくしの議員任期も最終年となる4年目を迎えました。節目となる今年、初挑戦させていただいた際に示したマニフェストを振り返り、次の挑戦に向けた取組をまとめているところであります。

さて、ウクライナ侵攻の終息が見えないなか、原材料をはじめ、あらゆるものの価格が上がっています。愛知県として国の予算を活用しながら、その影響を最小限に抑える取組をしていますが、未だ出口が見えない状況でもあります。物価の上昇が家庭や企業に与える影響も大きいことから、今後も引き続き国と連携し、適切な対策を講じていく取組を進めます。



警察委員会の副委員長を務めさせていただきます!

TOPICS
1ユタカクラブ議員協議会
創立50周年記念総会を開催!

全トヨタ労連の関連組織内議員で構成するユタカクラブ議員協議会は第一次オイルショックの前年、昭和47年に設立。この間、当協議会に在籍されたかたは、現役55名を含め189名に上ります。半世紀にわたり、それぞれの時代の中で多岐にわたる諸問題の解決に挑み続け、節目を迎えた今総会に於いて会長に就任いたしました。改めて、結成の目的を踏まえ、長きにわたる歴史と伝統を次の世代へ繋げられるよう、努力を重ねてまいります。



令和4年度より会長を拝命しました!

桜井の
コメント!

ユタカクラブ議員協議会は、議員自体が主体的に運営し議員の資質を高める研修会を中心に活動している政治団体です。

代表
質問

6月定例議会が6月15日(水)～7月4日(月)までの会期で開催され、自由民主党・新政あいちの2会派が代表質問を行い、新政あいち県議団からは、総務会長である福田喜夫議員(日進市及び愛知郡選出：2期)が登壇し、県政諸課題について県の考えを質しました。



質問1 ウィズコロナ・アフターコロナにおける中小企業支援について

Q 新型コロナウイルス感染症に影響を受けた中小・小規模事業者に対し、これまで県が行ってきた支援の取組についての総括と、ウィズコロナ・アフターコロナにおいて経済を安定的な成長軌道に戻すため、どのように取組んでいかれるのか伺う。



答弁する大村知事

大村知事 答弁

中小・小規模事業者の事業の継続と雇用の維持を図るため、資金繰りを支援する県融資制度の拡充を行うとともに、休業要請等により影響を受けた事業者に対する協力金と応援金を合わせて3,900億円以上支給するなど、厳しい状況にある事業者を下支えしてきた。ウィズコロナ・アフターコロナにおける感染症リスクに対応する新サービス・新製品の開発や販路拡大を支援するとともに、デジタル化による業務プロセスの改善・構築を支援するなど、中小・小規模事業者の足腰を強化する取組を行っている。また、中小・小規模事業者の成長分野における研究開発支援や、STATION Aiプロジェクトの推進を通じたイノベーションの創出などを図り、引き続き本県が日本の成長エンジンとして、経済を牽引していくよう全力で取組んでいく。



代表質問する福田議員

質問2 交通死亡事故抑止に向けた取組について

Q 今後、交通死亡事故を抑止していくに当たり、交差点対策についてどのように取組んでいくのか警察本部長の考えを伺う。

警察本部長 答弁

交通死亡事故抑止の柱の一つとして交差点対策を掲げ、交差点における交通事故の発生状況に応じた取締りのほか、ドライバーの交通安全意識の醸成を図るための交通街頭活動を推進している。そこで、子どもや高齢者が多く利用する施設周辺のほか、自動車と歩行者による交通事故が多発している交差点において、重点的に整備しているところであり、今後も、交通事故の発生状況、自動車や歩行者等の交通量、道路形状等を踏まえた上で、必要な箇所への整備を推進していく。



答弁する警察本部長

質問3 教員の多忙化解消に向けた取組について

Q 教員の多忙化解消に向け、どのように勤務実態を把握されているのか？また、特に中学校における休日の部活動の段階的な地域移行について、本県ではどのように取組んでいかれるのか、教育長の所見を伺う。

教育長 答弁

教員の勤務実態の把握について、県立学校においては、出退勤時に必ず各教員がタブレット端末の電源をオン・オフすることにより在校等時間を客観的に把握するとともに、教員が自ら時間外勤務の従事内容を入力している。次に部活動の地域移行について、県教育委員会では、昨年度からスポーツ庁の「地域運動部活動推進事業」による実践研究を受託しており、春日井市と大口町を研究拠点として、地域における指導者や活動場所の確保など、休日の部活動を地域移行する際の課題について検証を行い、さまざまなパターンを想定したモデルの構築に取り組んでいる。今後は、こうした実践研究の成果を踏まえ、運動部・文化部を問わず、子どもたちが引き続き部活動を通して成長していけるよう、段階的な地域移行を進めていく。



答弁する教育長

主な議案

6月15日(水)から7月4日(月)まで6月定例議会を開会し、新型コロナウイルス対策費や家族の介護や世話を日常的に担う子ども「ヤングケアラー」の支援にかかる費用などを盛り込んだ約70億円の一般会計補正予算などを可決しましたので一部を紹介します。

明治用水頭首工事故関係

今後、類似施設の点検を進めるとともに国に対し恒久対策の早期実現を求めています！

1 農業用水確保策

【緊急的な用水確保の取組】

- ・応急ポンプ等の設置・撤去、送水管設置等に必要な経費
- ・用水確保に必要な機器の購入・借入の経費
- ・応急ポンプ等の運転に必要な経費

【更なる用水確保の取組】

- ・新たな送水管設置のための基本設計費等

2 稲作農家の支援策

稲作農家の営農再開に必要な除草剤及び種苗等を農業協同組合が支援する経費を助成



ヤングケアラーとその家族を社会全体で支えていく支援の充実

1 市町村モデル事業

身近な地域で効果的な支援が行われるよう、市町村にモデル事業を委託し、ヤングケアラーの発見・把握から支援までの一貫した支援体制の整備に取組みます。

委託数：3か所

委託期間：2022年11月から2025年3月まで(3か年)

2 子ども向け啓発事業

子どもたちがヤングケアラー問題を正しく理解し、当事者自らが相談できるよう、ヤングケアラーの声や相談先等を掲載した子ども向けパンフレットを配布します。

※配布対象：小学5年生から高校3年生まで
(県内の国公立学校 約54万人/1,700校)

【ヤングケアラーの一例】 ※一般社団法人日本ケアラー連盟より一部抜粋



障がいや病気のある家族に代わり、買い物・料理・掃除・洗濯などの家事をしている



家族に代わり、幼い子どもへの世話をしている



目を離せない家族の見守りや声かけなどの気づかいをしている



障がいや病気のある家族の身の回りの世話をしている



アルコール・薬物・ギャンブル問題を抱える家族に対応している



がん・難病・精神疾患など慢性的な病気の家族の看病をしている

原油価格・物価高騰等総合緊急対策

コロナ禍及び国際情勢の影響により、原油価格・物価高騰による影響を緩和するため、以下の対応をします。

- ・私立学校のスクールバスの燃料費及び学校給食費
- ・福祉車両や透析患者の送迎及び訪問診療に使用する車両の燃料費
- ・公衆浴場の燃料費
- ・食肉流通センター、漁業者及び林業者等の燃料費
- ・畜産農家の配合飼料費
- ・路線バス、鉄軌道、タクシー及び定期航路の燃料費及び電気料金
- ・県立学校及び民間の保育所の学校給食費等 への支援

今後も実態を把握した対応に努めます！



注1) 公立こども園・小中学校給食費への支援については、愛知県よりそれぞれの市町村へ国の交付金を活用して実施する旨を通知
注2) その他の事業における原油価格・物価高騰による影響緩和策については、今後、補正予算を計上予定

TOPICS 3

令和4年度の議会 及び会派人事

令和4年度における議会及び会派内における小職の担当
をご報告します。

議会人事

- ・警察委員会副委員長
- ・愛知県競馬組合
議会議員



会派人事

- ・政策調査副会長
- ・警察部会委員



TOPICS 4

第26回参議院議員 選挙結果報告

これまでもこのコーナーで紹介していました、私たちの仲間
である「はまぐち誠」さんを含めた同志の結果を報告します。

愛知選挙区

伊藤たかえ：391,757票

全国比例区

はまぐち誠：234,744票



これからの活躍に
期待します！

日々の活動

感染対策を適切に講じて、行事や視察など
社会経済活動が徐々に再開されています。

3/
28日

MID-FM761ラジオに出演!



書道家「一ノ瀬
芳翠」さんがパー
ソナリティをつと
める『魁(さきが
け)TOPインタ
ビュー』にゲスト
として出演。議員
としての仕事のや
りがいなどについ
て、お話をさせ
ていただきました。

4/
6日

山之手小学校入学式



新一年生の皆
さんに「明るく・楽
しく・元気の小学
校生活を送って
ください」と申し
上げ、11月開園
予定のジブリパ
ークについても
お話しさせて
いただきました。

5/
26日

UPBEATインターナシ
ヨナルスクールを視察



世界の複雑さを理解し、それ
に対処できる生徒を育成する、国際
バカロレア教育の認定校を視察。
文化が異なる多国籍の保育士の
皆さんから運営について生の声
を伺い大変参考になりました。

5/
22日

自動車総連愛知地協
「地域集会」に参加



はまぐち誠さん
の活動の一環と
して、多くの組
合員やその家族
が参加され「つ
なげる団結集
会」が開催。参
加者との質問
コーナーや活
動の報告をさ
れました。

6/
11日

鞍ヶ池あじさいの道27周年
記念祭開会式に出席



「あじさいの
道」の整備に長
年関わっている
小・中学校、高
校に対し、豊田
商工会議所・豊
田市教育委員
会より表彰状
が授与され、代
表生徒が式典
にて表彰され
ました。

6/
18日

第17回食育推進全国大会
に出席



6月の食育月
間に向け、NHK
テレビ番組でも
お馴染みの「チ
コちゃん」を大
会アンバサダー
に迎え、食育に
ついて学び、会
場を盛り上げ
ていただきました。

ホームページを是非ご覧ください ▶ <https://sakurai-hideki.com/>

発行：桜井ひでき事務所

〒471-0832 豊田市丸山町10-5-1
TEL 0565-71-1555 FAX 0565-29-0274

